



# 一歩前へ

ようこそ  
一歩前へ  
まはる

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 68名 令和6年3月14日発行 第13号



## ありがとう 6年生



3月1日(金)、児童会主催による『6年生を送る会』が開かれました。

『6年生を送る会』は、卒業を迎える6年生に感謝の気持ちを伝え、エールを送る会です。そして、6年生からバトンタッチを受ける5年生が、新しいリーダーとして任される最初の会です。これを機に、6年生は卒業への思いを深め、5年生は最高学年になることの自覚を高めます。高学年にとっては大きな節目となる行事です。2~4年生の子どもたちも、分担された役割をしっかりと果たしました。



4月「1年生を迎える会」では、6年生に手を引かれて入場した1年生が、今回は6年生をエスコートしました。  
入場した6年生は台の上に立ち、みんなの前で紹介を受けます。



進行役を務める5年生の子どもたち。みんなで声を掛け合いながら、計画書を確認めながら、自分の役割をしっかりと果たそうとしていることが伝わってきました。

ダンスを披露してくれた6年生の子どもたち。後半は、みんなで踊ろうと呼びかけ、全校で楽しく踊りました。



「やさしくしてくれて、ありがとう」  
「遊んでくれてうれしかった」  
1~5年生の子どもたちが、色紙に書いてくれたメッセージを黙って読んでいる6年生の姿が印象的でした。



6年生は、手作りのお花と一人一人へのメッセージが入ったしおりを下級生たちにプレゼントしてくれました。  
「楽しくおしゃべりしてくれて、ありがとう。うれしかったよ」(実際のメッセージより)





JOC ジュニアオリンピックカップ 2024  
五十嵐桃花さん 5位入賞 おめでとう！

3月6日(水)～3月10日(日)、北海道名寄市で開催された「JOC ジュニアオリンピックカップ 2024 全日本ジュニアスキー選手権大会」において、新潟県代表として出場した五十嵐桃花さん(6年)が以下の快挙を果たしました。

小学女子 2.5km クラシカル 第5位  
同 フリー 第20位

大会を終えた五十嵐桃花さんにお話を聞きました。

——クラシカル5位入賞おめでとうございます。レースの様子を教えてください。

五十嵐桃花さん(以下、五十嵐さん)：雪がすごく降っていました。私は、雪が降っている大会の方が良い結果出るので、楽しかったし、頑張りました。上越連合チームの人も応援してくれたので、うれしかったです。

——2年連続の出場でしたが、今回の大会を振り返っての感想を聞かせてください。

五十嵐さん：今年は、出場する大会で6位以上になるという目標を立てて、やってきました。その結果、この大会で出ることができたので、とてもうれしいです。今年は2回目の出場なので、入賞するぞという気持ちで臨みました。

——たくさんの方が、桃花さんを応援していました。応援してくれた皆さんに一言お願いします。

五十嵐さん：コーチや家の人、学校の先生方などの応援してくれた方全員のことを思い出しながら、滑りました。応援、ありがとうございました！



私が尊敬する人は、防犯パトロールの方です。理由は、暑い中、寒い中、毎日見守ってくれるからです。そのおかげで、毎日、安全に登校できています。



今年度「親子文集」より抜粋

毎日見守ってくださることに、改めて感謝です

今年1年、大きな事故等もなく子どもたちが登下校することが出来ました。ひとえに防犯パトロールの皆様のおかげです。

間もなくお手元に届く「親子文集」では、5年生の子どもが、左記のような作文を書きました。

毎日、自分たちをあたたく見守ってくださった、防犯パトロールの皆様への思いが綴られています。

防犯パトロールの皆様は、市からの委託等で取り組んでおられているわけではありません。「子どもたちの安全のために」という、無償のボランティアで毎日見守りをしてくださっています。

子どもたちの毎日の安全を守ってくださった防犯パトロールの皆様に、改めて感謝を申し上げたと思います。ありがとうございました。

俳句のひろば

二月の句会

一年生

せつふんの おめん手づくり わらっちゃう

二年生

うぐいすだ おでかけ帰り ホーホケキョ

三年生

ウグイスだ 見つけた木の上 かいいたいな

もふもふで たまこの形 ねこやなぎ

四年生

方向は 気にせず食べる 恵方巻

五年生

豆まき後 いすの下から 落花生

六年生

春スキー 雪質悪く 帰りたい

豆まきで 大人分まで 運ぶづく



